

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

**暮らし
平和
人権**

政党名を書く
日本共産党と書き
比例代表は

国民のためにブレずにはたらく 日本共産党

税金は国民のために使わせよう 家計を支える

●統一協会と癒着
首相と自民党の「統一協会」
との癒着、スキャンダルが大
問題に。厳しく追及します。

●日中関係問題
関係悪化を招いた「台湾有
事発言」撤回を要求。日中関
係は「対立」から「対話」へ
再構築を提案しています。

人権
日本共産党は、選択的夫婦別姓制度、
ジェンダー平等社会の実現を掲げ、
外国人への差別、極右・排外主義を
許さず、多文化共生社会をめざしま
す。

政治とカネ
高市首相は自分
と自民党の「裏金」
疑惑をかくし、「裏
金」議員を公認。
企業・団体献金も
堂々と受け取る。

日本共産党は、企業・団体
献金を受けとらない党だ
から「裏金」疑惑の徹底
追及、金権腐敗政治に切
り込むことができます。

アメリカいいなり
高市政権は、トランプ
米政権の軍事力による
「力の支配」を容認。米
国いいなりで、他国に撃
ち込むミサイル等を増やし
軍事費はこの4年で、
9兆円を超え、暮らし犠
牲に軍備拡張へ暴走。

日本共産党は、「戦争国家
づくり」「改憲」に反対し、
軍事費の削減を主張。「憲
法9条を生かした外交で
平和を」と訴えています。

暮らし・経済
大株主・大企業利益優先の自民党
政治。国民には増税、大企業には年
間11兆円の減税。どの党もこれらの
問題にはだんまり。

日本共産党は、財界・大企業優先の
ゆがんだ政治をおもとからたたし
ます。大企業の内部留保581兆円
を賃金引き上げに活用。賃上げと
セットで労働時間の短縮、中小企業
支援で最低賃金は時給1500円に。
消費税率廃止
ただちに一律5%に減税
インボイス廃止。国の緊急支援で医
療・介護の危機打開。学費の無償化。
食と農業を守り食料自給率向上。

暮らしも平和もこわす
高市政権の暴走に立ち向かう

暮らしの目線で、
草の根から政治を変える

12年ぶりの国政への挑戦です。解散から
投票日までが戦後最短の総選挙となります
が、あまりにも大儀のないやりかたに激しい
憤りを感じています。

私は、暮らしを守るためにまず消費税の
5%減税実現に力をつくし、「戦争する国家
づくり」を許さず、憲法がいきる平和な日本
へ、がんばります。

党川崎南部地区委員長

●プロフィール
1958年、大阪市生まれ。東海大学卒。党県委
員、党川崎南部地区委員長。趣味は野球観戦。



日本共産党
中野としひろ
なかの智裕

既得権を壊し、 川崎から政治を変える！

私は3児の父として、日本の未来に危機感を抱き政治の
道へ進みました。
停滞する日本に、もう時間はありません。いま必要なのは対立
ではなく、「何を実現するか」です。
既得権に踏み込めない政治を変えるため、しがらみのない
維新が切り込みます。
古い政治の延長では、日本は変わりません。
維新は連立与党の一員として、新しい政治を前に進めます。
私は高市政権における与党実務者協議会※の会長として、
政策実現の「実務」を担います。
社会保険料を下げ、手取りを増やす改革に、魂を燃やして取
り組めます。川崎の皆さま、力を貸してください。
※連立合意に基づき、政府・与党の政策を具体化するための協議体。

◆金村りゅうなプロフィール 1979年4月6日生まれ(46歳)
高校卒業後は、現場仕事や飲食業を経験。その後、川崎で元財
務大臣秘書を務める。2013年、川崎区・幸区・
大田区に福祉施設を8カ所創業。現在、3児の
父として共働きで子育て真っ最中。2021年衆
議院選挙初当選、現在二期目、党幹事長代理、
与党実務者協議会会長などを務める。

詳しくは
こちらを
チェック

ホームページ YouTube X

世代交代

既得権に忖度をして政策を決める
古い政治

これが
今の政治の
現状です

- 働く世代の負担増
- 長老支配の政治
- 利権団体との調整型政治
- 非合理的で令和の時代に合わない制度
- 既得権団体への忖度やしがらみ
- 次世代にツケを先送りする政治
- 税金の無駄遣いに甘く、改革に後ろ向き

国民負担 2003年 34.1% → 2025年 46.2%
12.1%も負担増 ※所得における税と社会保険料の割合

国民目線で政策を実現する 新しい政治

家計を支え経済を動かす

医療制度改革・税制改革によって
社会保険料を下げ、手取りを増やす
教育無償化や年少扶養控除の復活など
若者、子育て世代の負担軽減
物価高騰対策として
2年間の食料品消費税ゼロで家計支援
税金の無駄遣いを徹底して削る
政府効率化局(日本版DOGE)で歳出改革

日本を守り育てる

防衛生産・技術基盤の強化のための
防衛産業振興
スパイ防止法を制定し
インテリジェンス機能を強化
外国人に関する司令塔を設置し
秩序ある外国人政策を推進

挑む!! しがらみ 既得権



日本維新の会
金村りゅうな
46歳

山口翔平
やまぐち しょうへい
プロフィール

1990年8月25日生まれの
35歳年男(うま年)。

外務省8年、三菱商事・みずほ
銀行で計3年勤務の即戦力。

慶應大入学と同時に川崎市民
に。現在川崎区田島町在住。

川崎生まれの妻と子供2人の
子育て世代。

目指すのは働く人が報われる
社会の実現。

働く人が報われる社会!!

手取りを増やす

- 使い切れなかった有休を
企業が買取可能に
頑張る人が報われるように!!
- 社会保険料引下げ
現役世代が報われるように!!
- 在職老齢年金制度の見直し
※年金を受給しながら働く高齢者に対して、一定の収入を
超えると年金の一部または全額が支給停止される制度
もっと頑張りたい高齢者が
報われるように!!

休みが増える

- 繋がらない権利の創設
勤務時間外は仕事の連絡を遮断できる権利
いつでもどこでも働ける時代
だからこそ完全休暇を保障
- 土曜祝日も振替休日
現在日曜祝日のみ振替休日
3連休を増やして
もっと家族と・もっと自分の時間を
- ベビーシッターを
国家資格に
いつでも安心して
子どもを預けられる社会へ

国民民主党
こみん

35歳
慶應大学卒
外務省8年
民間企業3年
即戦力!!



国民民主党公認
山口翔平
やまぐち しょうへい

令和8年2月8日執行

神奈川県第10区選挙区(川崎市川崎区、幸区)

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

生活を守るため強力な物価高対策の実行を約束！



田中かずのり
自由民主党

■政治倫理審査会長として政治資金の透明化をリード！

田中和徳は政治の疑惑解明を担当する政倫審査会長に就任し、十八年ぶりに審査会を開催。調整力を発揮して当時の岸田総理他二十一人の議員を招致。

また、政治資金のクリン化には、秘書も含め議員の監督責任の明確化と政策活動費の情報公開ルールを厳しくする必要があり、政治資金規正法の改正や旧・文書交通費の改善を実現。政治の信頼回復と疑惑解明にリーダーシップを発揮します。

■復興大臣の経験で国土強靱化と防災組織の強化を推進！

田中和徳は第十代の復興大臣。昨今、急速な地球温暖化や気候変動で豪雨災害や異常気象が多発。能登半島をはじめ各地で地震が起こり、首都直下型地震や南海トラフ地震等も懸念されます。人々の生命と暮らしを守るため防災庁の早期設置、インフラやライフラインの強靱化、デジタル技術の活用などを定めた「国土強靱化基本計画」の着実な推進に向けて、リード役を務めます。

また、災害時には近所同士で助け合う「向こう三軒両隣り」の関係強化が極めて重要。失われつつある町内会・自治会の組織や機能を強化し、地域コミュニティの能力を確実に向上させます。

■世界一の犯罪最少国ニッポンの実現に全力投球！

田中和徳が党再犯防止特別委員長、保護司協議会長として議員立法で再犯防止推進法を成立させ、国や全ての都道府県・政令指定都市、また多くの市町村で再犯防止推進計画が制定され、全国的に対策が進んできました。

その結果、犯罪が減少し、刑務所等の受刑者も大幅に減りましたが、再犯率はまだ約五〇％と高止まり。受刑者一人につき、約一千万円以上の公費が必要であり、治安向上と国民負担軽減のために再犯防止対策を責任者として強力に推進します。

■交通安全対策特別委員長として安心安全の街・川崎を実現！

田中和徳は永年、国会で交通安全のリーダーを務めています。狭隘な通学路や生活道路が多い川崎市では自転車等による交通事故が多発。国会では悪質な運転を取り締まる道路交通法の改正を実現。またスピード違反や飲酒運転、信号無視、スマホの「ながら運転」など、著しい危険運転の罰則強化に関する法改正を実現しました。

■環境分野のリーダーとして地球温暖化防止政策を推進！

田中和徳は環境副大臣を務め、地球温暖化防止のルールを定めたパリ協定を採択したCOP21の時に、パリで世界各国の議員代表者会議も開かれ、日本国会議員団長として出席。我が国を代表してスピーチを行いました。

田中和徳は資源循環協議会の会長として、高度な処理により全ての廃棄物やゴミを再生利用や再資源化する再資源化高度化法の制定に尽力、カーボンニュートラルを二〇五〇年までに達成すべく、資源循環型社会の構築を全力で推進しています。また水素協議副会長として、水素社会推進法制定にも尽力し、究極の次世代クリーン・エネルギーである水素のサプライチェーン構築と利活用を促進。我が国は大規模水素供給拠点として川崎臨海部を決定し、現在、公的支援のもと、扇島や浮島町に液化水素の貯蔵・供給拠点を建設中です。田中和徳も本事業の成功のため全力でサポートします。

●田中和徳 略歴

●政治倫理審査会長 第十代復興大臣 衆議院財務金融委員長 財務副大臣 環境副大臣を歴任 ●自民党の交通安全対策特別委員長・再犯防止推進特別委員長・更生保護協議会会長・ドローン協議会・水素利活用協議会会長・子ども会支援協議会・川崎市のサッカー協会・陸上競技協会・ボウリング協会・ドッジボール連盟・釣連合会の各会長 少年野球連盟後援会長 ●保護司 法政大卒 ●趣味は切手収集



“3つの柱と9の政策”

ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験競争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする ～経済・産業・移民～

- 1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
- 2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
- 3 **現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくれます。

2 日本人を守り抜く ～食と健康・一次産業・エネルギー～

- 4 **食**は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
- 5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
- 6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む ～教育・人づくり・国家観～

- 7 子ども一人につき**月10万円**
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくれます。
- 8 **受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正當に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
- 9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は **参政党** とお書きください。

参政党の政策は ▶
こちらの特設サイトから！



はしもときみお プロフィール 1992年生まれ、福井県出身。上智大学卒。建設営業からITエンジニアへ転身し、現在はコンサルティングファームで大手企業の課題解決に従事。国際資格「認定スクラムマスター」を保持し、組織運営の専門性を備える。日本の伝統と誇りを土台に、ITスキルと実行力で「強い日本」の再興を目指し邁進する。



参政党公認
はしもときみお

投票日 **2月8日(日)**

投票時間 **午前7時から午後8時まで**

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
なお、投票所入場券がお手元に届く前でも、選挙人名簿に登録されていることが確認されれば、投票することができます。
また、18歳から投票することができます。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができますので、ご家族で投票所にお出かけください。

- ◎ 衆議院小選挙区選出議員選挙
投票用紙（あさぎ色）には、候補者1人の氏名を記入します。
- ◎ 衆議院比例代表選出議員選挙
投票用紙（ピンク色）には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。
- ◎ 最高裁判所裁判官国民審査
投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。
やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

【身体に重度の障害のある方や要介護5の方（郵便等投票）】
右の表に掲げる一定要件にあてはまる方は事前に「郵便等投票証明書」の交付を受けた上で、自宅等で投票することができます（この方法は、郵便等による送付が必要です）。
制度の詳細については市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

身体障害者手帳に 記載してある障害の程度	障害名	障害の程度
	両下肢、体幹、移動機能の障害	1級・2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害	1級・3級
	免疫、肝臓の障害	1級・2級・3級
戦傷病者手帳に 記載してある障害の程度	障害名	障害の程度
	両下肢、体幹の障害	特別項症～第2項症
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障害	特別項症～第3項症

介護保険の被保険者証	要介護の 状態区分
	要介護5

衆議院議員総選挙
特設ホームページ
はこちら

